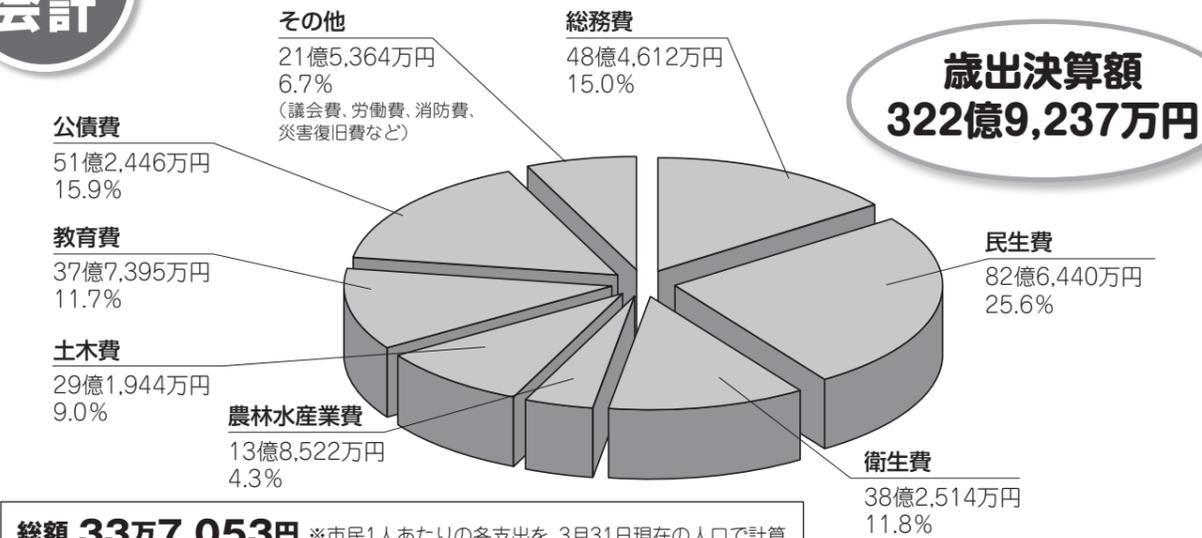


## 一般会計

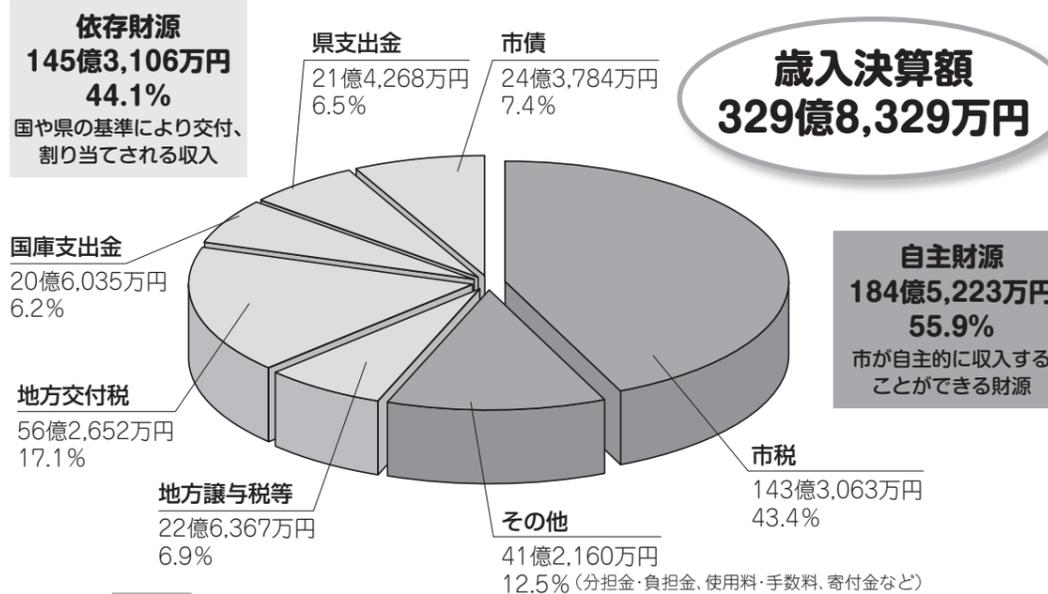
### 市の基本となる会計



**総額 33万7,053円** ※市民1人あたりの各支出を、3月31日現在の人口で計算

総務費	自治振興や交通、企画・立案や内部管理に	50,582円
民生費	高齢者や子ども、障害者の福祉に	86,260円
衛生費	健康で衛生的な生活環境の推進に	39,925円
農林水産業費	農業や林業の振興に	14,458円
土木費	道路や公園などの公共施設の整備に	30,472円
教育費	学校教育の充実、文化・スポーツの振興に	39,391円
公債費	市が借りたお金の返済に	53,487円
その他	商業の振興、議会の運営経費など	22,478円

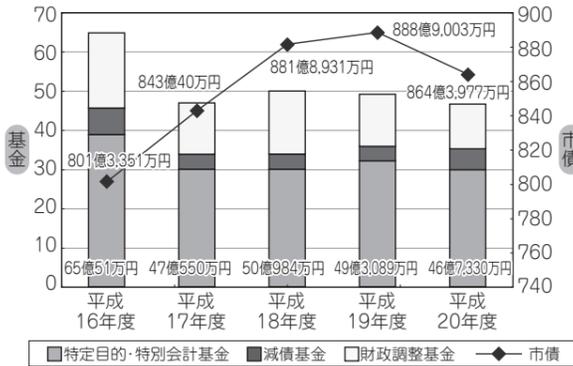
市民1人あたりに  
支出したお金



市民1人あたりの  
市税負担額

**13万853円** (1世帯あたり 38万7,427円)  
※市税(法人市民税などを除く)の収入を3月31日現在の人口で計算

市債および基金残高の推移 (単位: 億円)



**市債と基金**  
道路や学校、下水道などの施設整備は、一時的に多くの費用がいりますが、何十年と使用することが出来ます。このため、今その費用をすべて負担するのではなく、将来にわたって負担するために市債を借り入れ施設整備を行います。  
また、各年度の財源を調整するための「財政調整基金」や将来の大きな支出のために積み立てる「特定目的基金」により計画的な財政運営を行っています。

## 特別会計

### 市が特定の事業を行うための会計

事業	歳入決算額		歳出決算額	
	20年度	19年度	20年度	19年度
国民健康保険	83億6,719万円	80億5,783万円	79億6,585万円	79億2,690万円
老人保健医療	8億2,838万円	76億2,131万円	8億2,808万円	76億2,131万円
後期高齢者医療	12億5,806万円	-	12億4,502万円	-
介護保険	43億4,240万円	41億1,398万円	42億8,704万円	40億7,440万円
公共下水道事業	44億9,770万円	64億2,026万円	44億4,245万円	62億4,484万円
農業集落排水事業	14億8,156万円	9億7,660万円	14億7,710万円	9億6,307万円
土地取得事業	4億4,729万円	1,720万円	4億4,483万円	1,618万円
野洲川基幹水利施設管理事業	1,506万円	1,620万円	1,504万円	1,617万円
鉄道経営安定対策基金	2,209万円	733万円	2,209万円	733万円
鉄道施設整備基金	3,153万円	4,133万円	3,153万円	4,133万円
国民健康保険診療所	5億1,547万円	2,287万円	5億590万円	2,282万円
浄化槽管理事業	2億2,294万円	-	2億2,189万円	-
小計	220億2,967万円	272億9,491万円	214億8,682万円	269億3,435万円
病院事業	8億9,010万円	19億9,922万円	10億743万円	18億1,367万円
水道事業	40億3,459万円	39億4,382万円	45億6,661万円	46億2,259万円
小計	49億2,469万円	59億4,304万円	55億7,404万円	64億3,626万円
合計	269億5,436万円	332億3,795万円	270億6,086万円	333億7,061万円

※企業会計の決算額は、「収益的収入・支出」と「資本的収入・支出」の合算です。

### 年間の収支が500万円の家計に置き換えてみると

